

Elazzio

SEAT COVER



TOYOTA
AQUA

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

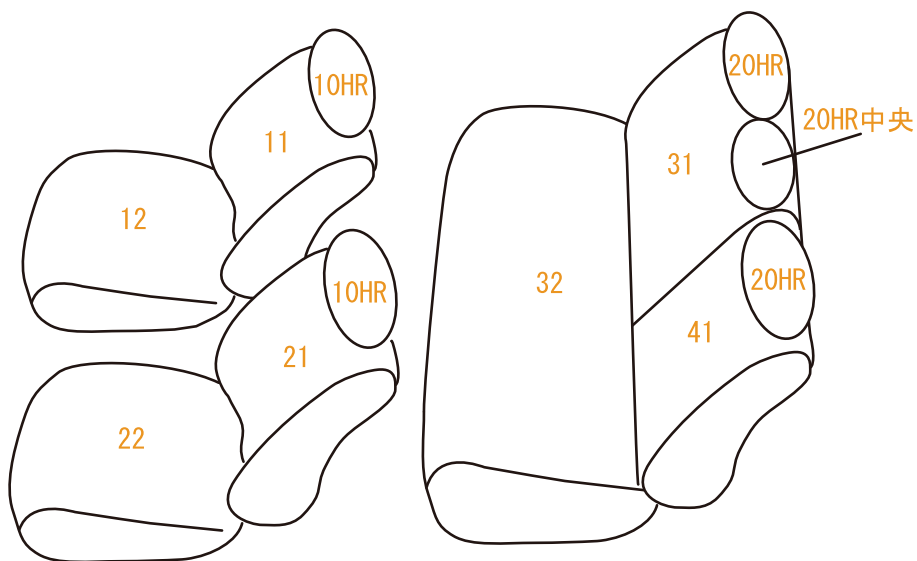
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

- シートカバー装着前の注意事項 …> 3P~4P
 - 1 列目座面の装着方法 …> 5P~7P
 - 1 列目背もたれの装着方法 …> 8P~10P
 - 2 列目座面の装着方法 …> 11P~15P
 - 2 列目背もたれの装着方法 …> 16P~17P
 - ヘッドレストの装着方法 …> 18P~19P
 - 完成図 …> 20P
- アフターサービスと生地別メンテナンス方法 …> 21P~22P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



① クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

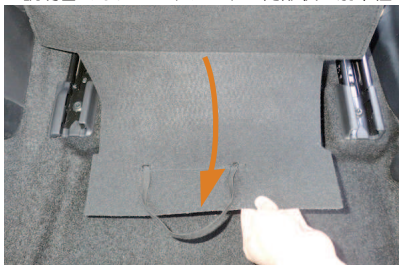
〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1列目座面の装着方法

当説明書ではフロントシートが同形状の別車種のものを使用しています。



- 1 背もたれ背面からシート裏に固定されている生地を外します。生地はシート裏のフックにゴムを引っ掛けて固定されているのでゴムの固定をほどき生地を外します。



- 4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。こちらは隙間が狭くなっています。シートを後ろ側に倒した状態で生地をできるだけ入れ込み、その状態でシートを起こすと生地が入り込みやすくなります。



- 2 シートのラインに合わせて、カバーを前から後ろへかぶせます。



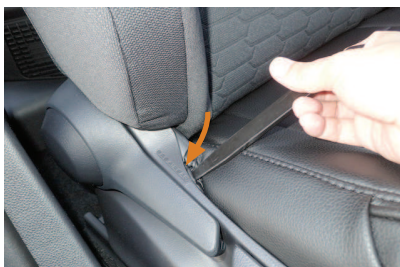
- 5 入れ込んだ生地を、シートの背面から引き出します。図の右端に見えているサイドエアバッグの配線は、端に寄せて生地をかわして下さい。シートヒーターなどの配線がある場合は、生地の分かれ目でかわすようにして下さい。



- 3 カバーの加工穴にシートベルトのバックルを通します。



- 6 シートの外側です。シートとプラスチック部の隙間に、端に固定部材の付いた生地を入れ込みます。



- 7 シート外側の付け根辺りは隙間が非常に狭くなっています。ヘラなどを使用してプラスチック部の内側に沿わせるようにして生地を入れ込みます。



- 10 カバーの前側に付いている4本のベルトをシートの裏から背面へ通します。シート裏にはプラスチックパーツなどがあります。ベルトはできる限りプラスチックパーツ類の上側を通すようにして下さい。



- 8 シート内側のカバーは、シートに沿わせるようにして生地を入れ込みます。



- 11 シートの背面からベルトを引き出します。



- 9 入れ込んだ生地の端にはマジックテープが付いています。マジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。
※マジックテープには保護テープが付いている場合があります。その場合は、固定する前に保護テープを外して下さい。



- 12 引き出したベルトを5番で引き出した生地についているバックルに通します。



- 13 ベルトは①～③の順番でバックルに通します。まずバックルの中央にベルトを通して折り返します。次につまみ側の端に通して引くとカバーの前後が絞り込まれ固定されます。ベルトは強く引きすぎると生地が破れたり、切れたりするので注意して下さい。



- 14 シート背面は図のようになります。



- 15 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。助手席も同様に取り付けます。

Step2

…> 1列目背もたれの装着方法



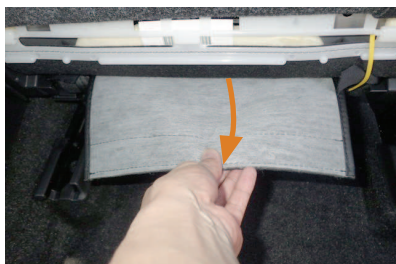
- 1 カバー背面のファスナーを開けた状態で、シートのラインに合わせてカバーをシート全体にかぶせます。



- 4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 2 ヘッドレストの台座を取り出します。まず片側の台座のフチに、生地をしっかりと入れ込みます。



- 5 入れ込んだ生地をシートの背面から引き出します。配線部分に注意して生地を引き出して下さい。



- 3 生地の伸びを利用して、台座を取り出します。



- 6 カバーの両端に付いているマジックテープはシートの端からでは隙間が非常に狭いためシートの中央に寄せて入れ込みます。この後マジックテープをシートの背面から引き出す際に、マジックテープがねじれていないように注意して下さい。



- 7 マジックテープをシートの背面中央部分から少し引き出して、図のように端に寄せて引き出します。ドア側のマジックテープはサイドエアバッグの配線の外側に来るようにして下さい。



- 8 5ページ1番で外した生地をシートの背面上側にめくり上げて、カバーの中へ入れ込みます。



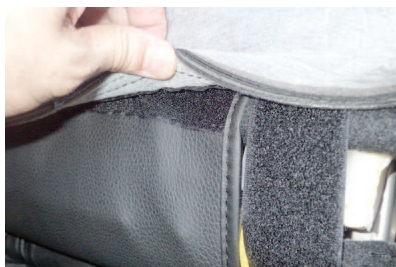
- 9 ①～③の順番に、カバー側面の生地を引き下げながら中央へ寄せて、中央で余った生地を下へ撫で下ろすようにして、生地をシートに密着させていきます。カバー側面のシワが無くなるまで、繰り返し行って下さい。



- 10 カバー側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



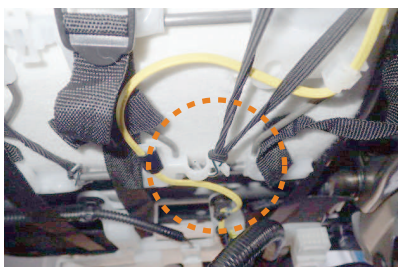
- 11 ファスナーの端はカバーの中へ入れ込みます。



- 12 5番・7番で引き出した生地・マジックテープを、カバーの背面下とマジックテープで固定します。



- 13 カバー背面下のゴムに付属の金属フックを付けます。



- 14 金属フックはシート裏の1番で外した生地を固定していたフックに引っ掛けて固定します。



- 15 カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取り付けます。

Step 3 …> 2列目座面の装着方法

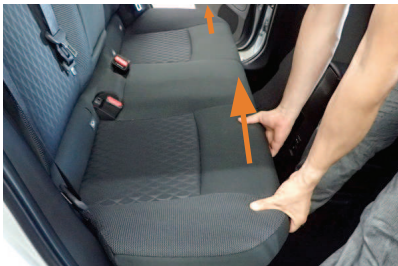
2列目座面は車体からシートを外してカバーの装着を行います。シートを外すには力を入れて、シートを持ち上げる必要があります。その際、怪我などをされないように注意して下さい。



- 1 始めに中央のシートベルトをバックルから外します。
バックルの図の赤い部分をヘラなどを使用して押し、ロックが解除されシートベルトが外れます。



- 2 シートと車体はシート裏のフックで固定されています。
まずフックの位置を確認します。図の指で指しているシート裏辺りにフックがあります(助手席側も同様です)。フックの位置は4番の図からも確認できます。



- 3 フックのすぐそばに手を入れて、体勢を整えて真上にシートを持ち上げてフックを外します。運転席側と助手席側、それぞれ片側ずつ行って下さい。
※この際、フックのそば以外の位置を持ち上げてしまうと、シートのクッションのみめくり上がってしまう恐れがあるので、注意して下さい。



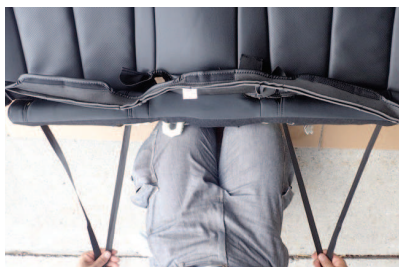
- 4 シート裏のフックの固定が外れると図のようになります。
フックと車体側の受けは図の丸印の位置にあります。
この状態からシートを手前に引くと車体からシートが外れます。



- 5 シートを車外の作業が行いやすい場所へ運び出します。
シートを車外へ運び出す際は、車体に傷などを付けないように注意して下さい。
※車内で作業をすることも可能ですが、作業の行いやすさという点で、車外での作業をお勧めします。



- 6 カバーの裏側に付いている4本のベルトをシートのチャイルドシートを固定するために開いている穴に通します。
※シートベルトのバックルを収納する穴と間違えないように注意して下さい。



7 ベルトを4本共通すと図のようになります。



10 シート全体にカバーをかぶせていきます。



8 シートの付け根側からカバーをかぶせていきます。
シートの形状に沿うようにカバーをかぶせて、シートの側面にマジックテープを直接貼り付けて固定します。



11 シート全体にカバーをかぶせ、カバーのラインを整えます。



9 シートの後ろ側です。
こちらもマジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。



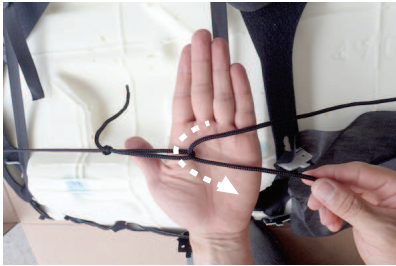
12 シートを裏返して、シートの裏で7番のベルトとカバーの前側に付いているバックルを固定します。



- 13 カバー側面の両端から出ているヒモの片側で、図のように輪を作り結び留めます。



- 16 カバーを固定したシートの裏側は図のようになります。



- 14 作った輪にもう片側のヒモを通します。



- 17 シートを表側に向けてカバーのラインを整えます。
シートベルトのバックル収納部の生地は、シートを車体に戻してから生地を入れ込みます。



- 15 通したヒモを引くと、シートの下回りが絞り込まれます。ヒモを絞り込んだ状態から緩まないように結び留めます。
※通したヒモを引っ張り過ぎると、カバー表面側の生地が突っ張って、浮いてくる場合があります。ヒモは適度な力で引っ張り固定して下さい。



- 18 シートは付け根の位置で図のように角度が付いた形状になっています。この形状に沿ってカバーを装着できているか確認して下さい。
Point
この形状に沿ってカバーが装着できていない場合は、カバーの装着位置がずれているか、シート裏のベルトの固定が甘い可能性があります。カバーの固定を見直して下さい。

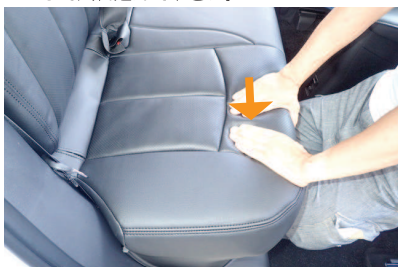
2列目座面シートは2列目背もたれカバーを装着した後に元に戻した方が、2列目背もたれカバーの装着が行いやすくなります。どちらの順番でも作業は可能ですので、作業を行いやすい順番で進めて下さい。



- 19 シートを車体に戻します。始めにシートの後ろ側に付いているコの字のフックと、車体側の中央辺りにある図のツメの位置を確認して、位置を合わせてシートを戻していきます。



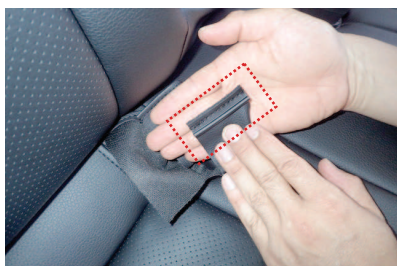
- 20 シートを背もたれ下に差し込むように入れ込みます。シートベルトのバックルをシートの裏から収納部に通します。バックルがねじれていることがあるので、バックルの向きに注意して入れ込んで下さい。



- 21 シート裏のフックの位置を合わせて、フックの真上のシートを押し込みます。運転席側・助手席側とそれぞれ行って下さい。フックが固定出来たと感じたら、シートを持ち上げてしっかり固定出来ているか確認して下さい。



- 22 シートベルトのバックル部分です。シートベルトのバックルが出ているフチに生地を入れ込みます。カバーの加工穴の位置とシートベルトのバックルの位置がずれている場合は、カバーの装着位置を調整して下さい。



- 23 運転席側の前側のみ、図のような固定部材が付いています。この部分は24番の作業で生地が入れ込みやすい反面、使用していると生地が出てきやすくなるため、生地を抜けにくくするため固定部材を付けています。



- 24 ヘラなどを使用して、生地を収納部の周りに入れ込みます。



25 運転席側は図のように収まります。



28 助手席側は図のように収まります。



26 13ページ1番で外した中央のシートベルトを固定します。
※背もたれカバーを装着した後に行ってください。



29 中央のシートベルトを頻繁に使用されない場合は、バックルを図のようにカバーの内側に入れ込んでおくことをお勧めします。



27 助手席側も同様に生地を入れ込みます。図のようにシートベルトをバックルに差し込み、ベルトを引っ張りながら作業すると生地が入れ込みやすくなります。



30 カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。

Step 4

…> 2列目背もたれの装着方法



- 1 カバーに付いているファスナーを完全に開いた状態でカバーの装着を行います。始めにカバーの加工穴に中央のシートベルトを通します。



- 2 カバーをシートのラインに合わせて、シート全体にかぶせます。



- 3 中央のシートベルトが出ているプラスチックパーツのフチに、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。



- 4 ヘッドレストの台座を全て取り出します。



- 5 リクライングレバーのフチに、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。図の赤丸部分は隙間が大変狭くなっていますが、少しずつ生地を入れ込んでいただければ必ず入ります。作業は慎重に行ってください。生地を入れ込む際、プラスチックパーツ裏のツメが外れてしまうことがあります。その際は生地を全て入れ込んだ後、上から押さえて固定して下さい。



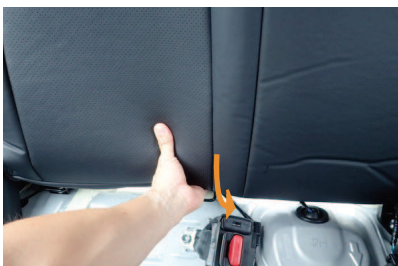
- 6 リクライングレバー部分は図のようになります。



- 7 カバー外側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。ファスナーの端は折り返してカバーの内側に入れ込みます。



- 10 引き出した生地とカバーの背面下をファスナーで固定します。生地を内へ寄せながら慎重に作業を行って下さい。ファスナーの端は折り返してカバーの内側に入れ込みます。



- 8 シートの下から生地を入れ込みます。



- 11 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。



- 9 シートを倒して入れ込んだ生地を引き出します。
※この際、座面を外した状態で背もたれを前に倒すと、カバーの表面側に傷や汚れが付く場合がありますので、注意して下さい。



- 12 助手席側も一部形状は異なりますが、同様の固定方法で取り付けます。

Step 5

…>ヘッドレストの装着方法



- 1 カバーの入り口部分を裏返して、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。ヘッドレストの先端まで生地が張るようにしっかりとかぶせて下さい。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前です。



- 2 ヘッドレストの下側にかけてカバーがきつくなります。ヘッドレストの角を指で押し込みながら慎重にかぶせていき、ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



- 3 ヘッドレストをシートから外して、ヘッドレスト裏で生地を内へ寄せながらマジックテープを固定します。



- 4 ヘッドレスト裏でブラックを固定します。



- 5 ブラックの固定方法は、かぎ状のフックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



- 6 ヘッドレスト裏は図のようになります。

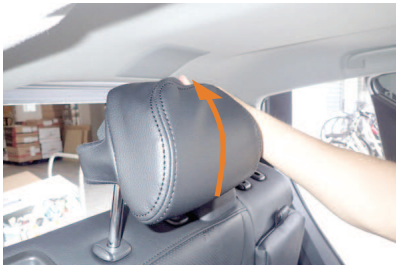


7 カバーのラインを整えて、1列ヘッドレストの完成です。

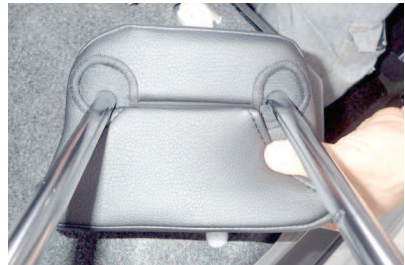


3 ヘッドレストをシートから外します。ヘッドレストの裏側で、生地を内へ寄せながらマジックテープを固定します。

2列目ヘッドレスト



1 始めにカバーをヘッドレストの先端から矢印方向へ、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前側になります。



4 1列目と同様にブラックを固定します。ヘッドレスト裏は図のようになります。



2 ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



5 ヘッドレストをシートに戻します。カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。2列目中央のヘッドレストも一部形状は異なりますが、同様の固定方法で取り付けます。

完成図



1 列目



1 列目背面側から



2 列目



2 列目ラゲッジ側から



2 列目可倒状態



2 列目可倒状態ラゲッジ側から

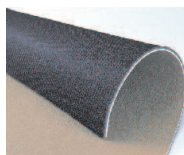


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となります。しっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816